

少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。

秋の風物詩の一つに 古来より“お月見”があります。そこで今月は
“月”にちなんで江戸時代の天文学者に焦点を当ててみました。



**しづかわはるみ
渋川春海**

囲碁棋士から天文暦学者へ。2012年公開の映画の主演にもなりました。
(角川文庫『天地明察 上・下』沖方丁//著)

**はざましげとみ
間重富**

大阪の質屋。観測機器の発明に尽力。
(くもん出版『星空に魅せられた男』鳴海風//著)

弟子たち

**あさだごうりゅう
麻田剛立**

大分出身。大阪で医師&西洋天文学塾創設者。
(くもん出版『月のえくぼを見た男』鹿毛敏夫//著)

**たかはしよしとき
高橋至時**

大阪生まれ。間重富と共に寛政の改暦を行う。

弟子

**いのうただたか
伊能忠敬**

50才を過ぎて天文学を学び、全国を測量して日本地図作成。実は地球の大きさを知るため？
(くもん出版『天と地を測った男』岡崎ひでたか//著)

大阪に関係する人が多く活躍したことはうれしいですね。

彼らが作った暦は、明治時代の始まりと共に太陽暦にとって代わられましたが、現代でも伝統行事などで使用されています。

ちなみに“中秋の名月”は、旧暦8月15日の夜の月のこと。今年(2017年)は10月4日です。



図書館には月にまつわるこんな本もあります



左：三オブックス『現代萌衛星図鑑 第2集』
ししまふげん//著



中：誠文堂新光社『月のきほん』白尾元理//著



右：講談社『(あらしのよるにシリーズ7)
まんげつによるに』木村裕一//作



9・10月の開館予定日

月	火	水	木	金
9/11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	26	27	28	29
10/2	3	4	5	6
9	10	11	12	13
16	17	18	19	20
23	24	25	26	27

白マスが開館日です。
ただし体育大会などの都合で変更するかもしれません。

新着図書のお知らせ

皆さんお待ちかねの新着図書(初回分)が、届いています。受け入れ手続きをした後 順次、本棚に並べていますが、全てを終えるにはもう少し時間がかかりそうです。現在、映画化作品の『二度めの夏、二度と会えない君』、『ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない 第一章』、『望郷』、『関ヶ原 上・中・下』、『トリガール!』などや『悩み部』、『魔法科高校の劣等生』、『アルスラーン戦記』、『掟上今日子』などシリーズものの新刊の貸出しを開始しています。毎日ちょっとずつ増えていく予定ですのでマメに図書館に足を運んで下さいね。